第一回 システム部門実務分科会（大阪） 議事録
日時： 2009/09/18（金）14:00～17:00 会場： 大阪丸紅ビル B1F A会議室
テーマ： パンデミックを想定した情報システム部門のBCP(事業継続プラン)を検討する
講師： 帝塚山大学 経営情報学部 教授 博士(国際公共政策) 公認システム監査人 高瀬 宜士 氏
司会・進行： システム部門実務分科会座長 PFU ライフエージェンシー（株） IT サービス事業部 小玉 稔 氏
<p>■講演</p> <p>N95 マスクの解説</p> <p>参加者への、3M 防護マスク 9210 の配布</p> <p>クレベリンなどの紹介</p> <p>インフルエンザの基礎知識</p> <p>各国の対策状況など、最新ニュースの解説</p> <p>情報システムとBCP</p> <p>リスクリテラシー</p> <p>■第二部 質疑応答</p> <p>座長：企業としてBCP対応状況を説明できる必要がある。なにも対策していないのは論外。</p> <p>参加者の皆さんのところで、どこまで対策しているかを紹介してください。</p> <p>☆新型インフルエンザ対策委員会は設置されている。5月は海外出張は自粛した。</p> <p>先日、展示会が当局からの指導で中止になった。8月になって、社内にインフルエンザに関する指導レポートが配布された。楽観論が多い。N95 マスクはほぼ入手不能状態。日本国内での流行に関する事実がよくわからない。どう対策すればよいのかわからない。</p> <p>☆親会社の指示に従うようにしている。</p> <p>☆7月にリスクなんとか、という部署ができた。自宅から会社へ接続するためのライセンスを増やしている。神戸の事業所で3～4000人いるが、そのうち15人が感染中。</p> <p>☆某電力会社の原発の保全業務を行っている。GWあけからN95マスクが配布され、全員が社内での着用を義務つけられた。N95マスクは社員への斡旋販売も行われた。自宅での業務継続が可能なような体制を構築中。VPNは2009/3に導入完了。7月に従業員の子供が発症し、その3日後には社員数名が感染した。これを契機に社内での意識が高まった。</p>

☆社内ではサージカルチックなマスクは備蓄していて、家族分を含めて配布された。

東京・大阪間の移動は禁止になった。TV会議化した。年間 200 本のセミナーは中止した。

トップの危機意識はゼロに近い。

☆社員にサージカルマスクは配布された。

2009/3 に社内での BCP 対策として、誰が感染して倒れたら、誰がカバーするのかを決めた。

☆システム販売、SI を行っている。サージカルマスクは全員に配布された。出張は減らした。お客様から、

「大阪からの出張なら、来るな」と言われた。自分が感染した場合、自宅待機で、特別有給休暇扱い。

☆リスクマネジメント委員会が、毎日、新型インフルエンザに関する情報を全員にメールで通知している。

全社員には、先月、40 枚のサージカルマスクが配布された。VPN を使って自宅で業務ができるかどうかを確認してマネージャに報告するように言われた（先週）。外部から来る宅配などは、社内には入れず、受付で処理する。

☆震災の後、携帯版の安否確認メールシステムが動いているが、今回、初めてこのシステムを本テストし

た。大阪地区への出張自粛。社内での BCP はあまりきちんと作っていない。自部門は VPN で社外から仕事ができる環境になっている（ペーパーレス）

☆グループ内で動いている社内システムの面倒を VPN で外からできるかどうか、確認中。

高度なセキュリティが要求される DBなどを外から操作できるのは、重大なセキュリティホールであり、難しい。

本人感染：自己責任で休暇

家族感染：自宅待機で給与は出す

座長まとめ

一般社員の在宅勤務と、システム管理者の在宅勤務は、相当方策が違うだろう。

インフルエンザに関するリスクリテラシー教育が重要である。

工業用マスクの規格にも、N95 相当品がある。

今後の対策の方向を議論したい。

原子力発電所では、入場時に、着用してきた N95 マスクは捨てさせられ、

代わりに安いサージカルマスクを配布される。これはどうかと思う。

ITシステム管理者は社内のITの要だろう。そこが感染して倒れた場合に、どうするの？

☆IBMのZサーバが東京に3台、大阪に1台ある。通常は東京の3台で負荷分散しながら稼働。東京でのDBへのデータ更新は、すべてが大阪に転送されている。

☆VPN導入以前には、ThinClientが使われていた。

座長まとめ

ハザードマップは作りましょう

会社とシステム管理者の住所を確認しましょう

そこから見えてくるものが多いはず。

※当分科会の運営方針により、個人/会社名を特定できる発言、および発表者から公開の許可を得られなかった内容は議事録より削除されています。あらかじめご了承ください。